



2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月8日

上場会社名 株式会社テクノフレックス 上場取引所 東
コード番号 3449 URL <https://www.technoflex.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長兼社長執行役員 （氏名）前島 岳
問合せ先責任者 （役職名）取締役兼専務執行役員管理本部長 （氏名）川上 展生 TEL 03-5822-3211
半期報告書提出予定日 2024年8月9日 配当支払開始予定日 2024年8月16日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（決算説明動画（録画）配信予定）

（百万円未満切捨て）

1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	10,318	△2.8	1,034	22.2	971	15.7	615	14.9
2023年12月期中間期	10,620	△3.2	846	△44.0	839	△47.4	535	△66.5

（注）包括利益 2024年12月期中間期 1,290百万円（42.8%） 2023年12月期中間期 903百万円（△60.8%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	33.58	33.50
2023年12月期中間期	29.24	29.17

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	35,300	23,237	65.8
2023年12月期	32,451	22,440	69.2

（参考）自己資本 2024年12月期中間期 23,237百万円 2023年12月期 22,440百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	27.00	—	27.00	54.00
2024年12月期	—	27.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	27.00	54.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	8.3	2,300	55.1	2,250	48.4	1,500	55.2	81.89

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

2024年12月期中間期	21,360,000株	2023年12月期	21,360,000株
2024年12月期中間期	3,036,886株	2023年12月期	3,038,836株
2024年12月期中間期	18,321,346株	2023年12月期中間期	18,314,135株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は記述されている将来の見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e tで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載いたします。

2024年8月30日(金)に決算説明の概要を録画した動画を当社ホームページにて公開する予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	
中間連結会計期間	6
中間連結包括利益計算書	
中間連結会計期間	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境が改善する中、緩やかな回復が期待されるものの、中国経済を含む海外景気の下振れリスクや金融資本市場の変動等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、自動車・ロボット事業において大口顧客の在庫調整の影響によって売上が大きく減少したものの、継手事業において海外顧客向け売上が増加し増益となったこと、防災・工事業において利益率の高い大型案件が大幅な増益に寄与したこと等により、当社グループ全体として減収増益となりました。

以上の結果、当社グループの当中間連結会計期間の経営成績は、売上高10,318百万円（前年同期比2.8%減）、営業利益1,034百万円（前年同期比22.2%増）、経常利益971百万円（前年同期比15.7%増）、親会社株主に帰属する中間純利益615百万円（前年同期比14.9%増）となりました。

各セグメントの経営成績につきましては、次の通りであります。

（継手事業）

国内市場は半導体・水道向け売上が低調、かつ円安による利益率への悪影響があったものの、海外市場は好調で海外顧客向けの売上が増加したこと等により、当事業全体としては増収増益となりました。

その結果、当事業の売上高は5,828百万円（前年同期比3.1%増）、セグメント利益は747百万円（前年同期比10.3%増）となりました。

（防災・工事業）

前期の大型の不採算工事案件の反動で売上は減少したものの、今期は利益率の高い工事案件が発生したこと等により、当事業全体としては減収増益となりました。

その結果、当事業の売上高は2,598百万円（前年同期比5.3%減）、セグメント利益は571百万円（前年同期比82.4%増）となりました。

（自動車・ロボット事業）

前期の下期に引き続き、大口顧客の在庫調整の影響によって売上が減少したこと等により減収減益となり、当事業の損益は赤字となりました。

その結果、当事業の売上高は968百万円（前年同期比24.9%減）、セグメント損失は19百万円（前年同中間期は59百万円のセグメント利益）となりました。

（介護事業）

当事業全体の売上は微減となりましたが、販管費の削減等により増益となりました。

その結果、当事業の売上高は872百万円（前年同期比0.9%減）、セグメント利益は54百万円（前年同期比68.1%増）となりました。

（その他）

不動産賃貸事業は、業績に特段の変化は見られませんでした。

その結果、当事業の売上高は50百万円（前年同期比0.0%減）、セグメント利益は17百万円（前年同期比14.5%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産については、主に現金及び預金1,009百万円の増加、受取手形、売掛金及び契約資産273百万円の減少、仕掛品146百万円の増加、未収消費税等を含むその他流動資産301百万円の増加、建物及び構築物（純額）4,370百万円の増加、建設仮勘定2,675百万円の減少等により、前連結会計年度末と比較して2,849百万円増加し、35,300百万円となりました。

負債については、短期借入金1,800百万円の増加、未払法人税等112百万円の増加、未払金を含むその他流動負債397百万円の減少、長期借入金486百万円の増加等により、前連結会計年度末と比較して2,052百万円増加し、12,063百万円となりました。

純資産については、主に親会社株主に帰属する中間純利益615百万円、配当494百万円による利益剰余金120百万円の増加、為替換算調整勘定633百万円の増加等により、前連結会計年度末と比較して796百万円増加し、23,237百万円となりました。

（3）キャッシュ・フローに関する説明

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して1,009百万円増加し、5,031百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、1,349百万円となりました。これは主に仕入債務の減少110百万円、法人税等の支払額90百万円により資金が減少したものの、税金等調整前中間純利益964百万円、減価償却費451百万円により資金が増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、2,404百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出2,381百万円により資金が減少したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、1,870百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出329百万円、配当金の支払額494百万円により資金が減少したものの、短期借入金の純増額1,800百万円、長期借入れによる収入894百万円により資金が増加したことによるものであります。

（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本年3月29日に公表しました2024年12月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,022,190	5,031,858
受取手形、売掛金及び契約資産	5,363,040	5,089,939
リース投資資産	701,576	672,617
商品及び製品	1,160,103	1,165,825
仕掛品	633,740	780,068
未成工事支出金	84,620	89,486
原材料及び貯蔵品	2,711,743	2,724,316
その他	299,518	601,088
貸倒引当金	△18,463	△20,418
流動資産合計	14,958,070	16,134,782
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	4,927,937	9,298,719
土地	6,190,204	6,190,204
建設仮勘定	3,385,390	709,836
その他 (純額)	1,457,614	1,443,909
有形固定資産合計	15,961,147	17,642,670
無形固定資産		
のれん	175,800	147,151
その他	407,494	372,075
無形固定資産合計	583,295	519,227
投資その他の資産		
その他	950,192	1,004,015
貸倒引当金	△1,650	—
投資その他の資産合計	948,542	1,004,015
固定資産合計	17,492,985	19,165,913
資産合計	32,451,056	35,300,696

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,378,254	1,361,808
短期借入金	300,000	2,100,000
1年内返済予定の長期借入金	599,063	677,966
未払法人税等	198,538	311,137
引当金	4,187	—
その他	1,675,344	1,277,947
流動負債合計	4,155,388	5,728,859
固定負債		
長期借入金	4,699,325	5,185,391
引当金	15,691	15,691
退職給付に係る負債	276,671	292,372
資産除去債務	22,080	22,080
その他	841,418	819,060
固定負債合計	5,855,186	6,334,595
負債合計	10,010,574	12,063,455
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	498,435	499,065
利益剰余金	20,656,450	20,776,941
自己株式	△926,376	△925,819
株主資本合計	21,228,509	21,350,187
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	82,933	124,032
為替換算調整勘定	1,129,039	1,763,020
その他の包括利益累計額合計	1,211,972	1,887,053
純資産合計	22,440,482	23,237,241
負債純資産合計	32,451,056	35,300,696

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
 (中間連結損益計算書)
 (中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
売上高	10,620,051	10,318,822
売上原価	7,633,619	7,079,810
売上総利益	2,986,431	3,239,012
販売費及び一般管理費	2,140,270	2,204,788
営業利益	846,160	1,034,223
営業外収益		
受取利息	6,118	14,925
受取配当金	4,715	6,161
作業くず売却益	8,880	6,836
その他	18,652	24,327
営業外収益合計	38,367	52,251
営業外費用		
支払利息	23,822	28,609
為替差損	9,785	74,963
売上債権売却損	8,730	10,220
その他	2,231	1,144
営業外費用合計	44,569	114,938
経常利益	839,959	971,535
特別利益		
固定資産売却益	1,502	—
特別利益合計	1,502	—
特別損失		
固定資産除却損	2,530	6,767
特別損失合計	2,530	6,767
税金等調整前中間純利益	838,931	964,768
法人税等	293,098	349,605
中間純利益	545,832	615,162
非支配株主に帰属する中間純利益	10,284	—
親会社株主に帰属する中間純利益	535,548	615,162

(中間連結包括利益計算書)
(中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間純利益	545,832	615,162
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,592	41,099
繰延ヘッジ損益	△7,979	—
為替換算調整勘定	342,827	633,981
その他の包括利益合計	357,440	675,080
中間包括利益	903,272	1,290,243
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	876,828	1,290,243
非支配株主に係る中間包括利益	26,444	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	838,931	964,768
減価償却費	423,842	451,326
のれん償却額	31,652	28,649
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,997	15,701
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	—	△1,650
その他の引当金の増減額 (△は減少)	5,866	△4,187
受取利息及び受取配当金	△10,834	△21,087
支払利息	23,822	28,609
為替差損益 (△は益)	△8,361	6,277
固定資産除売却損益 (△は益)	1,027	6,767
売上債権の増減額 (△は増加)	784,458	407,813
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△89,859	17,065
仕入債務の増減額 (△は減少)	△151,541	△110,618
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	16,597	△51,447
その他	△219,299	△290,820
小計	1,651,301	1,447,167
利息及び配当金の受取額	10,834	21,087
利息の支払額	△23,948	△28,036
法人税等の支払額	△379,049	△90,802
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,259,138	1,349,416
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△318,231	△2,381,510
有形固定資産の売却による収入	1,502	456
無形固定資産の取得による支出	△17,396	△20,602
投資有価証券の取得による支出	△1,081	△1,148
その他	9,806	△2,026
投資活動によるキャッシュ・フロー	△325,400	△2,404,832
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	1,800,000
長期借入れによる収入	—	894,000
長期借入金の返済による支出	△374,219	△329,030
リース債務の返済による支出	—	△902
配当金の支払額	△604,311	△494,671
自己株式の取得による支出	—	△52
ストックオプションの行使による収入	3,968	1,240
財務活動によるキャッシュ・フロー	△974,563	1,870,581
現金及び現金同等物に係る換算差額	98,851	194,502
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	58,025	1,009,668
現金及び現金同等物の期首残高	6,233,799	4,022,190
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,291,825	5,031,858

（4）中間連結財務諸表に関する注記事項

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間（自 2023年1月1日 至 2023年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間連結 損益計算書 計上額 (注3)
	継手事業	防災・ 工事業	自動車・ ロボット 事業	介護事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	5,655,108	2,744,615	1,288,644	881,014	10,569,382	50,668	10,620,051	-	10,620,051
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	35,925	29,579	-	-	65,505	16,239	81,745	△81,745	-
計	5,691,034	2,774,195	1,288,644	881,014	10,634,888	66,908	10,701,796	△81,745	10,620,051
セグメント 利益	677,553	313,519	59,948	32,406	1,083,428	19,910	1,103,338	△257,178	846,160

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額△257,178千円には、セグメント間取引消去647千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△257,825千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間（自 2024年1月1日 至 2024年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間連結 損益計算書 計上額 (注3)
	継手事業	防災・ 工事業	自動車・ ロボット 事業	介護事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	5,828,371	2,598,974	968,135	872,681	10,268,162	50,659	10,318,822	-	10,318,822
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	23,917	70,269	4,297	-	98,484	10,659	109,144	△109,144	-
計	5,852,288	2,669,243	972,432	872,681	10,366,647	61,319	10,427,966	△109,144	10,318,822
セグメント利 益又は損失 (△)	747,648	571,711	△19,011	54,490	1,354,839	17,018	1,371,857	△337,634	1,034,223

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. セグメント利益又は損失（△）の調整額△337,634千円には、セグメント間取引消去△3,721千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△333,912千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失（△）は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。